

和気町議会だより

# Wake Gikai

② 9月定例会より

④ 質疑と答弁

⑥ 委員長報告

⑨ 一般質問

和気町議会

第66号

令和4年9月定例会



← 9月議会の動画  
一覧はここから

# 令和4年一般会計補正予算(第4号及び第5号)を全会一致で可決しました。

# 9月議会定例会

令和4年9月6日～20日

## 補正予算(第4号)

- 新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金事業** …… 3,262万円  
 令和4年度作米価下落支援事業 …… 1,889万円  
米価下落に対する米農家への今期作支援措置 10aあたり10,000円  
 原油高騰対策運送事業者支援事業 …… 630万円  
燃料価格高騰により経営に影響を受けている町内貨物自動車運送事業者への経営継続支援金(事業用貨物自動車1台あたり35,000円)  
 給食食材費高騰分負担軽減事業 …… 312万円  
物価高騰による小・中学校及びにこにこ園の給食費保護者負担軽減事業  
1食あたり負担額: にこにこ園10円、小学校15円、中学校25円  
 避難所備品等整備事業 …… 430万円  
避難所の新型コロナ感染防止対策備品(検温システム、パーテーション、組立式簡易トイレ、折り畳み式簡易ベット等)の購入
- 自動車急発進抑制装置整備費補助金** …… 100万円  
高齢者用踏み間違い急発進抑制装置(後付け)整備補助金  
設置費用の2/3 ※上限100,000円
- 学童保育事業(放課後児童クラブ支援員処遇改善)  
補助金** …… 169万円
- 里山等利活用促進事業補助金** …… 200万円  
荒廃農地等の再生及び利用促進を行うための補助金  
1地域200,000円
- コロナ禍からの文化芸術活動の  
再興支援事業** …… 319万円  
学び館「サエスタ」でプロジャズピアニスト等によるコンサート

## 補正予算(第5号)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業** … 3,542万円  
オミクロン株に対応した2価ワクチン接種のための経費



# 令和4年度和気町駐車場事業特別会計補正予算(第1号) 和気駅前駐車場拡張に伴う用地測量・設計委託料1,910万円に関する討論

## 賛成

居樹 豊議員

私は、平成27年9月の議会定例会で一般質問を行い、和気駅の利便性向上（エレベータの設置）を提起し、当時の町長は「行政の重要課題として強力に推進していく」との答弁であった。平成29年9月には、今回議題になっている駅前駐車場の拡張に伴う隣接するJR用地の取得についても提起を行った。

和気駅の周辺整備というのは目先のことでなく、これから10年20年という和気町の将来を見据えたうえでの事業である。

和気町の玄関口であるJR和気駅周辺整備については、これまで南北地下通路、駅前のロータリー化、駅西踏切の2車線化、南北公衆トイレの設置など快適な生活基盤の整備が実施されてきた。本事業は和気駅を中心とした本町のまちづくりにとって必要不可欠であると私は思っている。

今回の駅前駐車場拡張に伴う測量設計予算1,910万円は、今後の事業実施に向けて必要な予算である。当然のことながら自主財源からの負担を少なくすべく有利な財源の確保に努めるとともに、JRとの用地交渉に力を注いで欲しい。

人口減少下にあっても、山陽本線は公共交通の要であり、将来の社会を見据えて、ぜひとも実施していただきたい。

## 反対

万代 哲央議員

令和3年度の町営駐車場の利用状況は全体で63%である。この利用状況で、今すぐ、急いで駐車場を整備する必要があるとは、とても考えられない。

また、750㎡の用地を購入して29台の駐車場整備のために予想される1億5,000万円前後の町予算を投入するという高い買物を、なぜこの時期にするのか。費用に対して効果が見込めないのでは。十分に駐車場のスペースがあるのに高い費用をかけて、もったいないと思う。現実をよく見る必要がある。

駐車場拡張事業は、今町が何をやるべきかを考えるうえで、優先順位の上に位置づけられるものではない。駐車場拡張事業費を、もっとほかの有意義な仕事に使うべきと考える。



## 賛否の状況 ※賛否が別れた議案のみ掲載

議案等の名称	今西宏康	尾崎智美	従野勝	神崎良一	山本稔	居樹豊	万代哲央	広瀬正男	西中純一	安東哲矢	当瀬万享
令和4年度 駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	×

## 請願・陳情 (9月定例会)

**請** 医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める請願  
提出者：岡山県医療労働組合連合会 執行委員長 西崎克江 ▶審査結果：全会一致で趣旨採択

**請** 精神保健医療福祉の改善に関する請願  
提出者：岡山県医療労働組合連合会 執行委員長 西崎克江 ▶審査結果：全会一致で趣旨採択

**陳** 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情について  
提出者：岡山県教職員組合東備支部 支部長 岡崎敏徳 ▶審査結果：全会一致で採択

# 質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。

## 令和3年度 一般会計 決算認定

### 農業機械器具購入費 の内訳は

広瀬 正男 議員

**問** 機械器具購入費64  
1万9200円は、機  
械何台分か。

**答** 新田産業振興課長

ラジコン式の草刈機  
2台と手押し式草刈  
機4台、外1台分であ  
る。区長等からの申  
請により貸出しして  
いる。事故があった  
場合は、保険により  
町が対応する。

**答** 太田町長

ラジコンの草刈機  
をもう1台購入す  
る予定である。

## 隣保館管理費の内訳は

西中純一 議員

**問** 隣保館管理費の報償  
費のうち学習会が25  
万8千円の内容は。

**答** 森元社会教育課長代理

学習会は、中学生に  
対して日笠下集會  
所及び藤野會館で  
実施した勉強会に  
対する報償費(教師  
への謝礼)である。

## 光ファイバーの收支 状況は

居樹 豊 議員

**問** 地域情報通信設備貸  
付収入が約1237  
万円あるが、収支状  
況はどうなっている  
のか。

**答** 海野財政課長

現在3269世帯が  
加入していて、経費  
としては需用費の約  
460万円、使用料  
が約600万円で合

## 水質検査手数料の違 いは

今西宏康 議員

**問** 公害対策費の水質検査  
手数料26万4千円と  
調査委託料37万4千  
円。さらに畜産業費の  
水質検査手数料2万2  
千円は、それぞれどう  
違うのか。

**答** 松田住民課長

公害対策費の手数料  
は、年4回初瀬川水  
系で実施する水質検  
査分である。一方、調  
査委託料は隔年で実  
施する大中山地区の  
臭気測定分である。

**答** 新田産業振興課長

畜産業費の手数料  
は、牧場からの排水  
を年1回検査した  
分である。

## ポートレーススケツ トショップ環境整備 協力費の使途は

当瀬 万享 議員

**問** 協力費1981万3  
674円が和気町に  
入金される経緯及び  
システムはどうなっ  
ているのか。町長は  
このお金をこれまで  
どおり受け取り、教  
育に使う予定なのか。

**答** 寺尾まち経営課長

毎月倉敷市から売  
上金等の報告があ  
り、再度上期分と  
下期分の集計内容  
の確認が行われ、  
売上金額の1%相  
当額が半期ごとに  
入金されている。

**答** 太田町長

入金されるお金を  
基金として教育に  
使うための条例を  
作り、有効に活用し  
ていきたい。

## 保育士の給料増額は

尾崎 智美 議員

**問** 政府が保育士などの  
給料を今年2月から  
月額9千円増額との  
方針を示したが、反  
映されているか、町  
としての上乗せはな  
いか。

**答** 万代教育次長

ここにこの園の保育  
教員の処遇改善は  
していないが、児  
童クラブの支援員  
は今年の2月分か  
ら賃金を9千円相  
当増額している。

**答** 永宗総務課長

今回保育士の処  
遇改善の実施は見  
送ったが、今後検  
討したい。

## 令和3年度 特別会計 決算認定

### 国民健康保険特別会計 コロナ減免の内容は

西中純一 議員

**問** 国庫補助金、災害臨  
時特別補助金、保険  
税減免分45万9千円  
はコロナに対しての  
減免ではないかと思  
うが何人分か。

**答** 松田住民課長

コロナにより収入  
が減額した方につ  
いての保険税の補  
填ということでは6  
割が歳入として補  
助金が入っており、  
残りの4割が特別  
調整交付金の方で  
歳入している。  
4世帯分である。





### 公共下水道事業特別会計 ストックマネジメント 計画策定業務とは

尾崎 智美 議員

ストックマネジメント計画策定業務とはどのようなもので、どのような結果で、いつから実施する予定か。

田村 上下水道課長

令和3年度は管渠とマンホールポンプ等の状況把握をした。施設の更新を優先しているが、今後毎年約2千万円ずつの詳細な管渠調査を行う。必要に応じて管更正も検討したい。  
※ストックマネジメントとは  
長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位づけを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改善を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること。

### 上水道事業会計 水道料金は現行維持できるのか

居樹 豊 議員

簡易水道会計の決算では、供給単価が給水単価を下回っているが、料金の見直しを考えているのか。

田村 上下水道課長

水道料金については、町内同一料金が基本的な考えであり、現狀の料金で上水道会計と簡易水道会計の2会計で進めていきたいと考えている。

### 令和4年度 一般会計 補正予算 (第4号)(第5号)

### 新型コロナウイルス 感染症対応地方創生 臨時交付金の使途は

安東 哲矢 議員

①運送事業者支援事業

630万3千円について軽四は対象にならないのか。また、運送事業者はどれくらいあり、対象台数は。

②避難所備品等整備事業430万円の内容は。

①新田産業振興課長

17事業者176台で、貨物自動車運送事業法に基づく車輛が対象で軽四は除く。  
②河野危機管理室長  
簡易トイレを指定避難所に11基、折り畳み式簡易ベッドを11箇所各5台購入する。

### 農業振興費と武道館 の修繕料の内容は

山本 稔 議員

農林水産業費、農業振興費の内容と、武道館の修繕料の内容は。

新田 産業振興課長

里山等利活用促進事業で、20万円を上限として10地区を想定している。

森元 社会教育課長代理

武道館屋根の雨漏り

### 文化芸術活動の内容は

居樹 豊 議員

サエスタでのコンサートは、どんな企画を考えているのか。

森元 社会教育課長代理

国の10割補助である「コロナ禍からの文化芸術活動再興支援事業補助金」を活用して、12月にジャズピアノコンサートを開催する予定である。

### オミクロン対応ワクチン 接種への対応は

今西 宏康 議員

厚生労働省のホームページを見ると、毎月のように自治体向けの手引きを発令している。今回のオミクロン対応ワクチン接種に当たっては、全ての市区町村が同様の補正予算を組んでいるのか。

松田 健康福祉課長

9月12日にオミクロン対応2価ワクチンの薬事承認が出されたので、全国的にも接種が推奨されている。他の自治体もほぼ同様に対応していると思われる。

### 地方創生臨時交付金 2825万円の内容は

西中 純一 議員

地方創生臨時交付金の事業費補助金2825万円の事業は何か。

新田 産業振興課長

令和4年度の米価下落に伴う支援事業で、令和3年度分の事業と同様に計上している。

### 商工費の繰出金は

神崎 良一 議員

約1億4千8百万円を繰り出して繰り上げ返済する予定だが、何の借入か。

海野 財政課長

地域開発事業工業団地を整備するに当たり、これまで借りてきた地方債の元金

部分である。現時点で約6億円ある元金に対して今回の土地売却収入が4億5千2百万円あり、足らずが繰り出し金額となった。

### 令和4年度 特別会計 補正予算

駐車場事業特別会計

この事業を今実施する目的は

万代 哲央 議員

和気駅内の用地を購入して駐車場を29台増やす事業であるが、駐車場の利用は空いている状況である。それも1億円以上の予算を必要とする事業を、なぜするのか。

太田 町長

駐車場を確保してJRを利用してもらうのが目的で、先行投資をして駅周辺整備を進めたい。

# その他

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更は

神崎良一議員

問 各事業の新規や変更は、新たな辺地の指定に伴うものか。

答 寺尾まち経営課長 毎年2月頃に辺地状況調査が行なわれ、辺地に当たっている地域では辺地債が借りられる。

問 田村上下水道課長

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定は

今西宏康議員

問 「辺地度点数」とは。

答 寺尾まち経営課長 「辺地度点数」とは、

「辺地度点数」とは、辺地状況調査において毎年4月1日時点での該当集落の状況を点数化したもので、調査項目は、集落の中心点から役所、学校、バス停、病院などへの距離などで、遠い程点数は高くなる。これらの点数が100点を超えると「辺地」に指定される。

問 西本都市建設課長

答 青山3号線は測量を進めていく上で追加工事が発生したため、金額が増額となった。

# 委員長報告

和気町議会には、2つの常任委員会と2つの特別委員会があり、付託された議案について、特に詳しく審議します。

## 総務文教 常任委員会

令和3年度  
一般会計決算認定

問 ふるさと納税寄附金について、前年度より1

53%プラスになっているが、返礼品を増やしたことによる効果なのか。

問 返礼品としてお米を増やしたが、肉や加工食品が倍近く増えている、件数や金額が大きく伸びている状況である。

答 不納欠損額が非常に大きな金額となっているが、不納欠損をしないための取り組みはどうなっているのか。

問 今回の不納欠損について、調査を行い、行方不明等請求できないものをま

とめて処分をしたもので、不納欠損をしないための努力としては、売買できる土地の差し押さえによる時効の中断や、預金の差し押さえによる納付などの手当を行っているが、コロナの影響による生活困窮の状況をみながら調査を行っている。

問

ボートレースチケットショップ環境整備協力費が和気町に入金されるまでの経緯が知りたい。倉敷市から入るのか、別の外郭団体から入るのか。以前、このお金を基金として教育に使いたいという答弁があったが、和気閑台高校の支援に使ったか、もう指示が出ているのか。

問

倉敷市から毎月の売上額について報告があり、その報告に問題がなければ、4月から9月までの上半期と、10月から3月

までの下半期に分けて、倉敷市から和気町に売上額の1%相当額が環境整備協力費として振り込まれる流れである。基金については、教育に使うための基金の条例を作るため、担当課に指示をしている。12月議会に提案する予定で、それまでに全員協議会において説明したい。和気閑台高校の魅力化については、役場内にプロジェクトチームを立ち上げ、高校の魅力化と同時に女子寮の建設に向けて、役場内一丸となって取り組んでいく。

問

和気町は近隣の市町に比べて移住者が非常に多いと聞か、定着率はどうなっているのか。水道施設が老朽化していくなか、今後の水利用の計画はどうなるのか。また、



**答** 太陽光パネルの取り組みについて、環境対策としてのソーラーを選択するのは適切か。

**答** 明確な定着率は把握していないが、かなり高いと感じている。今後の水利用については、多方面で検討している状況である。太陽光については売電ではなく、施設利用がメインであると思われるが、本当にエコであるかはわからない。

**問** 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定

**問** 辺地債の計画をいろいろ立てて借りているが、今まで計画を立てて、全部辺地債で借りることができてきたのか。

**答** 辺地債は国の地方債の計画を受けて、岡山県にも枠配分があつてそれに対して市町村で計画を出していく。これまで

でほぼ要望どおりに県から配分がなされてきているが、町としては、県に対して計画の範囲内で申請している状況である。

**厚生産業  
常任委員会**

**令和3年度  
一般会計決算認定**

**問** 生産物売払収入について、すもも園とりんご園の収入見直しは。すもも園は来年度までの4か年計画で、苗木の植え替えを行つていて、ほとんどがぶどうの売り払いである。りんご園については、令和3年度は非常に豊作で、令和2年度に比べてかなり増収になっているの

で今後も推進していきたい。

**問** 塵芥処理費の長期包括的運営事業委託料約1億2138万円の内容は。

**答** クリーンセンターの焼却作業については、姫路の虹技株式会社と15年間の長期包括の契約を結んでいて、令和3年度分の経費がその額である。

してないが、やめられた事業者がある。

**問** この会計の不用額はどの程度なのか。

**答** 今後、駐車場を整備していくうえで、前年度からの繰越金を償還に充てていく予定で、この額は想定額である。

費に計上している。

**令和3年度  
地域開発事業特別会計決算認定**

**問** 工事請負費約4767万円は宮田団地の造成についてだが、収支の見込みは。

**答** 全体で18区画の売上の収入と、概略設計、詳細設計および解体工事費、本工事費全て含んだ額で、全体を収支すると約2千万円強の赤字になる見込みだ。

ているが、今後、施設利用等については、多少は伸びていく状況になる。

**令和4年度  
駐車場事業特別会計  
補正予算**

**問** 測量設計委託料について、どの団体が積算したのか。また、測量設計委託料1910万円について、事業費もこれに見合ったものが工事費として入るわけだが、高すぎるとい認識はないのか。

**答** 岡山県の歩掛、統一単価を使って町で設計をしたものだ。測量設計が終わらないとどのくらいになるか予測ができないので、高いかどうかという判断は今のところできない。

**令和4年度  
介護保険特別会計  
補正予算**

**問** この会計の規模は今後膨らんでいくのか。

**答** 介護保険事業は、介護保険の計画を3年に一度策定をし、今は第8期の計画になっている。3年ごとに見直しを行い、住民からのニーズにに応じているが、これまで例年どおりの数字となっ

**令和3年度  
駐車場事業特別会計  
決算認定**

**問** 民間の駐車場事業者は現在どのくらいあるのか。

**答** 民間については把握

**令和3年度  
民間の駐車場事業者**

は現在どのくらいあるのか。



都市部へのアクセスが抜群の宮田分譲地宅地

含めた一体の開発である。駐車場整備が3億円も4億円もするということになれば、考え直すこともあるが、エレベーターを含めた方向で考えていく。

## 令和4年度 地域開発事業特別会計補正予算

**問** 一般会計からの繰り入れについて、毎年これぐらい必要なのか。

**答** 今回、特別な要因により歳出の方が出たため、異例な形で計上している。

## 和気鶴飼谷 温泉事業 特別委員会

### 令和3年度

### 和気鶴飼谷温泉事業 特別会計決算認定

**問** 単年度は約7240万円

の赤字になっていくが、令和3年度の決算では約6033万円

### 意見

赤字になった部分で決算上補填しなくてはならないことは議会も認識しているが、今後は健全な会計運営にしてほしい。

### 令和4年度

### 和気鶴飼谷温泉事業 特別会計補正予算

**問** 光熱水費1548万円

の補正だが、電気代が非常に厳しく、現在高くなっている。今は中国電力を使っているのか、それともそれ以外を使っているのか。また、毎年入札をしているのか。以前は

### 答

に比べてどの程度安く

なっているのか。今期は、愛媛県松山市にある第一ガス株式会社である。毎年町で入札している、令和2年度が株式会社ホープ。令和3年度がエフビィットコミュニケーション。それから、令和4年度が第一ガスとの契約であるが、電力単価は3年前が1kw13円であったが、現在は14円15銭

### 答

たよつだが、その手戻えはどつだつたか。今後も無料を小学生まで広げて行けばよいのでは。

### その他

観光施設事業経営戦略についての報告があり、今後の施設改修計画や、SNS等を活用したPR、コロナ禍による赤字経営に対する今後の考え方などについて質疑、答弁があった。

### 問

具体的な節電対策は

### 答

どうなっているのか。節電対策は以前から取り組んでいて、館内の照明を順次LEDに交換している。エアコンについては、大きなチャラーで運転しているが、個別のエアコンに交換するなど

### 問

今年8月に、小学生未満の子供に対して入浴無料を実施され



和気鶴飼谷温泉はじゃらん・楽天トラベルからの予約(10月11日~12月20日)



# 町政を問う

## 一般質問

一般質問とは、和気町の行財政全般にわたって、執行機関に対して説明を求めたり、または所信をただしたりすることです。これにより、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にする目的があります。

一般質問は一問一答方式でおこなわれ、質問時間は質問・答弁をあわせて40分間です。

9月議会定例会には、8名が登壇し、町長・教育長・その他執行部の考えをただしました。

10  
ページ

### 居樹 豊 議員

- 選挙公約の早期実現を
- 多目的公園一帯のリニューアルを

11  
ページ

### 今西 宏康 議員

- 「和気町悪臭・水質汚染対策協議会」の設立経緯を承知しているか
- バイオマスと有機農業への取り組みは
- 和気清麻呂公生誕1300年に向けての取り組みは

12  
ページ

### 神崎 良一 議員

- 和気町の中心地開発は
- 和気町生ごみ資源化センターの有効活用は
- バイオマス発電事業の進展は

13  
ページ

### 尾崎 智美 議員

- 和気町の水源や水道水の品質と水質管理の状況は
- 議会のタブレット化やデジタル化を推進するのか
- 今後のイベント開催は緩和するのか

14  
ページ

### 万代 哲央 議員

- 和気町の喫緊の課題は何か
- 議会全員協議会を今まで以上に活用すべきでは
- 学校・園統廃合に伴う跡地利用の再検討は
- 和気駅内エレベータ設置はどうなるのか

15  
ページ

### 山本 稔 議員

- みどりの食料システム戦略の取り組みは
- 町の重点取り組みは

16  
ページ

### 広瀬 正男 議員

- 和気ドームの周辺整備はどうなるのか
- 和気アルプスハイキングコースの整備は

17  
ページ

### 西中 純一 議員

- 佐伯地域の農産物直売所の実現を
- 幼・小・中学校給食の無償化を
- 町政報告会を実現して町民の声を聴いてほしい

居樹 豊



## 問 選挙公約の早期実現を

## 答 財源を確保しできるだけ早く進める

**問** 私は平成27年9月議会から今日まで、和気駅の利便性向上(エレベータの設置等)について質問してきた。その必要性については答弁からも十分理解してはいるが、今ひとつ決断できなかったものと思っ

ている。そういう状況の中でこの駅前駐車場の拡張と同時にエレベータについての考え方を伺いたい。今回の施策は、和気駅周辺事業の仕上げと位置づけ、早期に実施していただきたい。

次に、和気閑谷高校の魅力化事業については女子寮の整備をはじめ、環境を整えながら志望者を増やしていくための支援体制についての考えを伺いたい。

**答** 太田町長

和気駅周辺整備の工程前倒しについては、議員ご指摘のとおり和気駅前駐車場の拡張工事と和気駅へのエレベータ設置について検討を進めている。和気駅前駐車場の拡張については、測量設計費を上程しており、エレベータの設置についてもバリアフリー基本構想をもとに、概略設計を行い、詳細設計ののち、工事を着工する予定で、5か年ぐら

いかかるのではないかと考えている。これは、現時点で最短の計画であり、遅れる可能性もあるが有利な財源を確保しながら、できるだけ早く進めていきたい。

次に、和気閑谷高校の魅力化事業の支援については、教育のまち和気町にとつて、本町の活性化になくはならないものと考えている。存続に向けた喫緊の課題は、高校再編を乗り切ることであると認識しており、全国募集の受入れ体制を整える必要がある。男子寮は完成をしたものの、女子生徒の受け入れ体制が十分ではなく、町として全力を挙げて支援していくことが重要であり、市内にプロジェクトチームを発足させ取り組みを進めている。

なお、人口減少下であっても和気駅は本町の玄関口で、今後のまちづくりの要として整備が必要であると考えている。

**答** 太田町長

バリアフリー基本計画を平成28年に作成しており、今定例会終了後にこの内容を議会にも提示をし、説明していきたい。

## 問 多目的公園一帯のリニューアルを

**問** この施設は、休日には町内外から多くの方が利用していて、公園内の遊具の更新など、公園一帯の拠点性を高めるための施策をどのように考えているのか伺いたい。

和気ドームについては、町内行事など有効な利活用が図られていて、屋根等の点検は長寿命化のために必要であり、どのように考えているのか伺いたい。

**答** 新田産業振興課長

公園のさらなる魅力アップを図り、観光客や交流人口の増加、ひいては和気鶴飼谷温泉の利用者の増加にも繋げていきたい。

**答** 今田副町長

益原多目的公園は本町にとつて貴重な施設であり、具体的な計画案については、別途、議会に示し、集客力がある施設にした



和気駅前駐車場拡張予定地



好立地にある多目的公園

居樹 豊 議員の一般質問動画はここから→





今西 宏康

# 問 「和気町悪臭・水質汚染対策協議会」の設立経緯を承知しているか

答 間接的に聞いたのみで、詳しい経緯は承知していない



今西宏康 議員の一般質問動画はここから→

**問** この協議会の規約は大中山地区の住民が中心になって作成したものが、その第3条(目的)についてどう受け止めるのか。

**答** 松田住民課長

当協議会の規約第3条(目的)については、本町の公害防止条例第1条と主旨が共通しており、既に公害防止に努めてきているので、改めてコメントすることはしない。

**問** この協議会は畜産業者を責めるためではなく、和気町の対応を問うために設立されたという側面もある。町はこの協議会と連携すべきと考えるか。

**答** 太田町長

この問題については既



大中山地区の水田風景

に県と町と小林牧場による「対策協議会」があり、私も先日参加したところだが、この三者協議会において全力で改善していきたい。従って今般設立された協議会との関係としては、それぞれ推進すれば良いと考えている。

# 問 バイオマスと有機農業への取り組みは

**問** 和気町は平成22年に国の「バイオスタウン」に応募したことがある。これは今では「バイオマス産都市」に転じているが、選定されればどのような利点があるのか。今般改めて挑戦してはどうか。

**答** 新田産業振興課長

農林水産省が自治体向けに推奨募集している「バイオマス産都市」に選定されれば、各種バイオマス産産業を軸とした地域おこしに対して各省市の補助施策が民間も含めて受けられる。ただ現段階では町のバイオマス事業全体の計画がまとまっ



町内には特定外来種の雑草が増えて

ていない。将来的にはこのような制度を横断的に活用したい。

# 問 和気清麻呂公生誕1300年に向けての取り組みは

**問** 国は農業政策として有機農業を推奨しているが、有機農業に欠かさない「堆肥」の定義は。

**答** 新田産業振興課長

「堆肥」とは法律上は、動植物由来の有機物質を堆積攪拌し腐熟させたものであると定義をされている。

**問** 「堆肥」とその元である「廃棄物」の違いは

**答** 新田産業振興課長

堆肥と廃棄物の違いについては、事案ごとに性状や取り扱い、取引の状況等を総合的に判断すべきである。農業振興と環境への影響の両面から取り組んでいきたい。

**問** 和気町活性化のために駅前整備等が議題になっているが、この際「和気清麻呂」ブランドを活用すべき。そこで来る和気清麻呂公生誕1300年記念(2033年)を活用しない手はないと思

**答** 永宗総務課長

去る1250年記念(1983年)では清麻呂公銅像建立等を実現したので、1300年記念はぜひ何かを実施したい。



神崎良一

## 問 和気町の中心地開発は

答 総合的に複合的に考え、計画していく

問 中央公民館・図書館の今後の運営管理は。

答 森元社会教育課長代理 昨年策定した『長寿命化計画』で耐用年数を80年まで延長する改修も選択枝の一つとして検討中である。

問 和気閑谷高校の魅力の具体策は。

答 森元社会教育課長代理 高校の存続を喫緊の課

題として捉え支援を進めている。

問 図書館を含めた中央公民館から旧大国家住宅までを総合的に開発し、総合文化センターを建設しては、考えや計画は。

答 森元社会教育課長代理 旧大国家住宅の工事も中盤にさしかかり、町外から多数の方を招く施設として、今後の方向性を見据える必要性が出てきている。周辺整備も含め、活用を検討していく。

答 徳永教育長

旧大国家住宅の改修の令和9年度完成予定に向け財団と協議を重ね『町のメリットのある活用をしてほしい』と言われている。住宅周辺整備も含め旧大

国家住宅の活用推進委員会を早急に立ち上げ、総合

## 問 バイオマス発電事業の進展は

問 事業の現状は。

答 新田産業振興課長 今年8月に第2回和気町木質バイオマス活用推進協議会を開き、事業モデル、試験伐採、木質チップ工場の説明を行った。

問 進めていく上での課題は。

答 新田産業振興課長 木の切り手が不足している点で、建設業の方に重機を利用した伐採を担ってもらおう検討をしている。

的複合的に計画し、進めていく。

問 今後のこの事業の進展は。

答 太田町長 建設業者、商工会、企業立地を検討中の企業等と協議をしている現状である。本事業は企業誘致という形で進めていきたい。

## 問 和気町生ごみ資源化センターの有効活用は

問 センターの有効活用は。

答 山崎生活環境課長 現業務にて有効活用していく。

生ごみ資源化センター収支 (単位万円)

	令和3年度	令和2年度
歳入	50	20
歳出	5,490	5,150
収支	△5,440	△5,130

問 炭化・油化の機械を導入して新しい取り組みをしては。

答 山崎生活環境課長 現在のセンターの業務内容で地元区等に了解を得ており、現業務を進め

ていく。

答 太田町長 現状は生ごみを当センターで処理することでクリーンセンターの炉の負荷が非常に少なくなる。また一般廃棄物は町内で処理する義務があり少々の費用はやむをえない。炭化・油化の機械を活用している先進地域への視察は担当課等と検討していく。

問 海洋ごみの問題は。

答 太田町長 脱炭素化に向け、海洋ごみの問題は何かしなければいけないので、担当課と検討していく。



昨年11月に日笠上地内で行われた木質バイオマス発電用木材の試験伐採風景

神崎良一 議員の一般質問動画はこちら→





尾崎 智美

# 問 和気町の水源や水道水の品質と水質管理の状況は

## 答 大腸菌が検出されているところもあるが安全な水を提供している



尾崎智美 議員の一般質問動画はこちら→

**問** 以前から南部水源地域の複数の町民から「水道水が乾くと青くなる」とか「大中山地区では1年使用していなかった水道管が詰まって使用不能になった」といった声がある。通常40年もつ配水管が短期間で壊れたといった声もある。いくつかの水源地において、動物の糞便からの大腸菌が検出されているため、定期検査をしていると聞いている。大腸菌などを殺菌するために、投入している塩素の量が多いため、水道管などに影響があるのではないか。

**答** 田村上下水道課長の田原、宿、益原の3水源施設、簡易水道の吉田、南

部、昭和、補助第1、補助第2、田土、塩田、津瀬の8水源施設、加えて地元管理の西山水源がある。そのうち、宿、吉田、南部、昭和、補助第1、田土の6施設と西山水源で原水に大腸菌が検出されることがある。毎月検査を続けている。

原水を塩素滅菌することで国が定めた水質基準に適合した安全な水道水を供給している。塩素濃度は土日祝日を除いて毎日計測しており、天候などにより量を調整している。

**問** 今後どのような対策を講じていくつもりか。

**答** 田村上下水道課長策定した「水道ビジョン」に基づいて整備を進めたい。国からも「ろ過施設」か「紫外線滅菌施設」で対応するよう通達が来ている。しかし、本町は水源地が分散しており、個別に対応していると費用が高くなる。人口動態なども加味しながら施設の統合も検討したい。

### 意見

「和気町の水道水は、安心安全でおいしい！」と町民が胸を張って誇れるように、必要な予算をつけ、早急な根本解決策をお願いしたい。



折れた水道管

**問** 議会のタブレット化やデジタル化を推進するのか

**問** タブレット化にはデメリットもあるがメリットが大きい。全国でも多くの自治体が導入しているようだが、既に実施した自治体の状況はどうか。

**答** 永宗総務課長 瀬戸内市は導入済み。

**問** 今後のイベント開催は緩和するのか

**問** 海外は元の日常を取り戻しているが、日本では過大な対策が続いており、現時点で7週連続感染者数世界一となっている。愛知県知事が「交通事故死、溺死、持病による死亡であるのに検査で陽性になったためにコロナ死

としてカウントされている人」を除いた数字を尋ねた。するとそれまで204人と報告されていた愛知県の第7波の死者数が、その基準では0人だったと判明した。今後、運動会、文化祭、修学旅行などがある。実施の可否はどう判断しているのか。

**答** 松田健康福祉課長 基本的には国や県の方針や感染状況を踏まえ、関係機関団体とも協議して判断している。



# 万代 哲央

## 問 和気町の喫緊の課題は何か

答 人口減少による町の衰退が課題



万代哲央 議員の一般質問動画は  
こちらから→

問 町の喫緊の課題は何か。

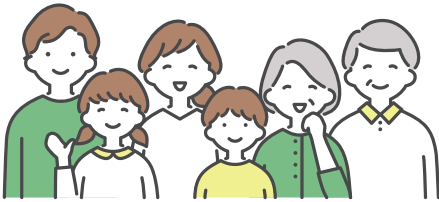
答 太田町長  
大きな課題は、人口減少による町の衰退が課題である。

問 和気閑谷高校の存続に関する取り組みは。

答 太田町長  
和気閑谷高校魅力化事業に取り組んでいる。一例として女子生徒を迎え入れてくれている家庭に、月額2万円の助成をしたり、地域おこし協力隊を高校に配属している。

答 徳永 教育長

県外募集をしている全国の高校で、地域みらい協議会を組織しているが、和気閑谷高校も入会している。その組織を通じて



問 議会全員協議会を今まで以上に活用すべきでは

国の地方創生推進交付金を申請できる制度もある。本年度、和気閑谷高校魅力化事業に460万円の予算があり、これに対する交付金を活用して高校魅力化に取り組んでいる。

問 町政の課題に取り組む際、議会全員協議会を今まで以上に開催して、町行政の活性化に繋げていくことが大切であると考えますが、町長の考えを

答 太田町長  
議会とは連携を密にして、様々な機会を捉えて相談して、協議を深めていく考えである。

問 学校・園統廃合に伴う跡地利用の再検討は

問 跡地利用の再検討が必要ではないか

答 海野 財政課長  
現在、日笠小学校と山田小学校2校の跡地が利用されておらず、具体的

な利用計画もない。また、民間事業者からの提案を随時受け付けている。今後、必要に応じて跡地利用検討委員会の開催を視野に活用方法を考えていく。

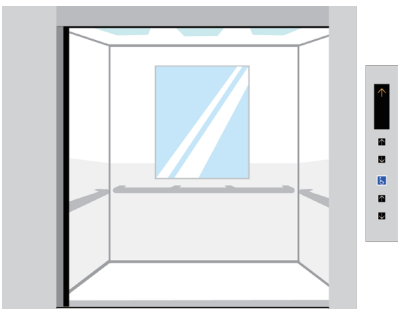
問 和気駅内エレベータ設置は  
どうなるのか

問 エレベータ設置事業は駅前駐車場拡張工事と並行して進める考えか。

答 西本都市建設課長  
並行して進める予定である。

問 エレベータの設置は何年かかるのか。

答 西本都市建設課長  
令和5年から令和9年度の5か年計画で進める予定であるが、これは現時点で最短の計画であり遅れる可能性がある。



# 山本 稔



## 問 みどりの食料システム戦略の 取り組みは

### 答 岡山県の計画策定後に取り組む

**問** 昨年12月議会で質問をしたみどりの食料システム戦略のその後の取り組みはどうなっているのか。

基本方針が示され、県の基本計画策定に参画して、取り組んでいきたいと考えている。

オーガニックビレッジ

宣言について、今後、関係する各事業者や、関係者で構成する検討会を立ち上げ、研究していきたいと考えている。

- ① 12月以降のシステム戦略の取り組みは。
- ② 戦略中のオーガニックビレッジの取り組みは進められないのか。
- ③ バイオマス発電の取り組みはどうするのか。
- ④ 学校給食に有機無農薬米を使うという取り組みは進めていくのか。

**答** 新田 産業振興課長

みどりの食料システム戦略の取り組みは、環境保全ということはもとより、他の地域との差別化を図り、農産物の付加価値を高めるためには大変効果的である。今後、国から

大変意義のあることと考えており、学校給食運営委員会にも諮り、どのような形で学校給食に取り組んでいけば良いのか、関係者の意見を聞き、安定的な納入、品質保証してくれる納入先、給食費への影響や使用頻度等を考慮しながら進めていきたいと考えている。

**問** オーガニックビレッジ宣言を行うと色々な補助金が受けられるので、早急に取り組むつもりはなのか。

**答** 太田町長

オーガニックビレッジによる持続可能で安全な食料システムの構築は有用だと認識している。今後は関係者による検討会の立ち上げを目指していきたい。

## 問 町の重点取り組みは

**問** 町の取り組みで重視するものは何か。

**答** 寺尾 まち経営課長

第2次和気町総合計画に沿って、人口減少対策に取り組んでいく。

**答** 太田町長

人にやさしいまちづくりを念頭に置いて進めていきたいと考えている。



有機無農薬米生産に向けた除草作業の風景



山本 稔 議員の  
一般質問動画は  
こちら→

広瀬 正男



**問** 和気ドームの周辺整備は  
どうなるのか

**答** テントの張り替えや駐車場の拡張など  
適切な時期に対応していきたい

場については230台で  
は足りないと思っていて、  
新しい駐車場を拡張  
すべきだと考えている。

**問** 和気アルプスハイキングコースの整備は

**問** 道標と歴史的な文言  
を書いた看板等を設置し  
てほしい。また、民間の協  
力者に対して、和気町と  
してどのように考えてい  
るのか。

町内のボランティアの方  
には大変感謝している。  
これからは是非協力願  
いたい。

**問** 和気ドームは200  
2年3月の完成から20年  
が経過をし、テントの傷  
みや鉄骨のさび等が目  
立ってきている。また、大  
きなイベントの際は駐車  
場も手狭になっている。  
それから、契約施設の機  
材も気になるがどのよう  
に考えているのか。

**答** 新田産業振興課長  
和気ドームのテントの  
張り替えについて、現在  
のところ不具合等は確認  
できていないが、張り替  
えにかかる事業費と改修  
時期について検討中であ  
る。鉄骨のさび止めは、平  
成27年度に再塗装工事を  
行っていて、今後も状況  
を見て再度塗装工事を  
行っていく。

駐車場については現在

230台の駐車が可能だ  
が、大きなイベントにな  
ると満車になったり溢れ  
たりするので、駐車場の  
拡張についても、検討を  
行う必要がある。  
また、周辺施設の整備  
については魅力向上を  
図っていききたい。施設の  
修繕についても、スピー  
ド感をもって対応してい  
きたい。

**答** 太田町長

和気ドームのテント張  
り替えについては、テン  
トの状況や必要経費がど  
の程度か調査をし、適切  
な時期に対応したいと考  
えている。

周辺施設の整備につ  
いては、契約施設の方に多  
大な迷惑をかけた。すぐ  
整備していきたい。駐車



コロナ禍前のにぎわいのある  
和気ドーム

**答** 新田産業振興課長  
ハイキングコースの標  
識については、愛好者の  
協力を得て今年度中に和  
気町らしいデザインのも  
のに更新していきたい。

**答** 太田町長

和気アルプスのハイキ  
ングコースは和気町に  
とって重要な観光資源の  
一つであり、担当課だけ  
ではなくて一丸となって  
できる範囲を整備してい  
く。



和気駅周辺が見渡せる和気アルプス

広瀬正男 議員の  
一般質問動画は  
こちら→







西中純一

## 問 佐伯地域の農産物直売所の実現を

### 答 産業振興施設整備検討会を再開する

**問** この直売所の問題は、大森町政3期目で佐伯庁舎の事業課と佐伯地域区長会の共同で研究した結果、佐伯地域のなかで旧山田小学校前の河本地区が適地であり、調整することとなった。ところが町長交代となり、その当時の町長が防災都市公園を主要事業として提起し、その時の取引材料に使用され、同僚議員が拒否したため農産物直売所は実現していない。この施設は学校統廃合により山田小学校が平成29年3月に廃校になり、山田地区の振興策として大森元町長は推進しようとしたものである。また、平成29年12月議会では「佐伯地域農産物直売所の早期建設を求める請願」が全

会一致で採択されていることから、佐伯地域の正当な要求・要望でもある。ぜひ新しい太田町政の中で実現へ向けて大きく前進させてほしい。

**答** 新田産業振興課長

産業振興施設の整備については、平成27年から検討が行われ、平成28年12月に第1回和気町産業振興施設整備検討会を開催している。この施設は公設民営を前提にしている。施設を運営する民間組織を設立し、何を目玉に集客するのかなど、施設のコンセプトや方針を決定しなければ、規模や配置、レイアウトについて検討が進まないと考えている。

今後の運営体制について、ぜひ地域の皆様と一緒に研究していきたい。



農産物直売所候補地

## 問 幼・小・中学校の給食の無償化を

### 答 万代教育次長

**問** 憲法26条で義務教育は無償とすると謳われているが、学校給食の無償化については兵庫県相生市で早くから実施、備前市でも吉村市長の1期目は議会の反対でできなかったが、2期目では4月から備前市まちづくり応援基金で実施途中からコロナの交付金が財源に使えるということでも6月補正により財源変更して実施、赤磐市でも今年度2学期3学期だけは実施するとしている。ぜひ和気町も自治体間競争に負けないように、早急にできれば来年度から実施してほしい。

**答** 万代教育次長

給食費の無償化は恒久的に多額の費用が見込まれるので助成制度の創設は考えていないと答弁してきたが、子育て支援を推進するため、第2子を半額、第3子を無償という方針を検討中である。太田町政の公約でもあるので早期に取り組んでいきたい。



小学校の給食風景

## 問 町政報告会を

実現して  
町民の声を  
聴いてほしい

**問** 町政報告会を年に2回はするという公約だったが、とりあえずは11月に実施ということである。時期内容、場所、参加の目標など教えてほしい。

**答** 太田町長

旧小学校区ごと、年2回程度実施したい。初回は11月に、本荘、日笠、藤野、和気、石生地区の公民館と佐伯地域はサエスタで開催したい。出席は、町長、副町長、教育長、幹部職員で、町民の方に一人でも多く参加いただき、広く町政全般について提言や質問等お伺いしたい。

西中純一 議員の  
一般質問動画は  
こちら→



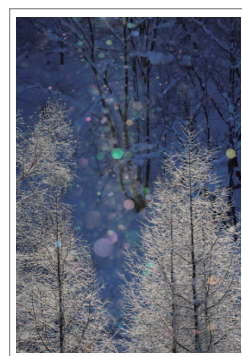


## 表紙写真を募集しています

あなたが撮った写真が『議会だより』の表紙になります！  
発行月（1、4、7、10月）にふさわしい町民の笑顔やイベント行事などの写真をお送りください。

採用になったお写真は、『議会だより』表紙に掲載するとともに、誌面で紹介させていただきます。また、和気町PRグッズを差し上げます。

\*詳しい応募要項は、和気町議会ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。



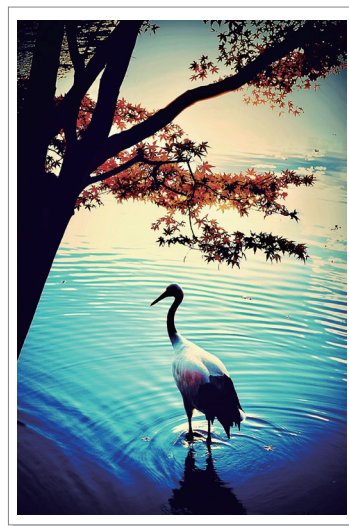
写真はイメージです。

## The Story 今号の表紙 「タンチョウの秋」

撮影場所：岡山自然保護センター

撮影者：藤尾 真人さん

コメント：自然と生命との融合。  
長寿と縁起を象る鶴の世界…  
永遠の幸せに願いを込めて。



一部加工・トリミングして掲載しています。

## Editor's Note 編集後記

稲刈りもほぼ終わり寒さが身に凍みる頃となりました。コロナ禍も落ち着き始め、今年の年末・年初はコロナ前の日常、つまり慌ただしさが戻ってくるのではと期待が膨らみます。

「議会だより」は読みやすく、わかりやすいを目指しています。第66号はいかがでしたか？これからもより多くの方に読んで頂けよう内容を吟味、企画を創意工夫してまいります。

（神崎 良一）



## 和気町議会だより 第66号

和気町議会広報編集委員会：岡山県和気郡和気町尺所555番地 TEL 0869-93-1121 (代)

和気町議会ホームページ：<https://www.town.wake.lg.jp/sp/gyosei/choGikai/> または [和気町議会](#)

